



「WOMAN」

山中宣明 / 公益社団法人二科会  
茨城県美術展覧会  
委員  
理事



本日のロータリーソング  
「それでこそロータリー」

どこであつても  
やあとやおうよ  
見つけた時にゃ  
おいと呼ぼうよ  
遠い時には  
手を振り合おうよ  
それでこそ  
ローローロータリー



◆ 本日のプログラム ◆

会員卓話 (小島 律子 さん)

◆ 今後の予定 ◆

- 3 / 4 プログラム 祝事 外部卓話 工藤好央(龍ヶ崎労働基準監督署長)
- 3 / 11 プログラム PETSの報告 (中嶋会長エレクト)
- 3 / 18 プログラム 地区チーム研修会セミナー(DTTS)の報告①
- 3 / 25 プログラム 地区報告②、地区研修、協議会の報告①

◆◆◆ 例会記録 2014年2月18日(火) 晴 ◆◆◆

点 鐘 杉野会長

ロータリーソング 我らの生業

ビジター 小松崎政次さん (水戸南RC)

出席報告 滝澤委員

会員数	出席数	出席率	出席免除	先々週の訂正出席率
38名	30名	81.08%	3名 ※1 ※2	89.19%

※1:クラブ定款第9条第3節 ※2:クラブ細則第11条

欠席 沼野さん 関野さん 眞鍋さん 小島(律)さん  
毛利さん ※1 八木さん ※2 波多野さん 野上さん

メイクアップ

- ・ 2 / 16 IM参加者16名  
荒井さん 岩田さん 石嶋さん 糸賀さん 神山さん  
菊地さん 倉沢さん 小島(孝)さん 柴田さん 杉野さん  
滝澤さん 中嶋さん 服部さん 山崎さん 若井さん  
渡利さん
- ・ 山崎さん 沼野さん (牛久RC)

会長報告

・先週は何十年ぶりかの大雪で何かと振り回された週になりました。そんな中で16日には一言主神社でIMがあり16名の方が参加されました。その概要を申し上げますと、朝9時半に点鐘し、午前中は挨拶関係と松坂会員の「職業奉仕とロータリー」と題しての講演がありました。11時過ぎから懇親会が始まり、13時過ぎに終わった訳ですが、今回は区分内の懇親、親睦に重点を置いたというだけあって懇親会の内容が濃厚でした。その懇親会では倉沢ノミニの挨拶がありその後、あんごうのつるし切り、女性3人ユニットの生演奏がありました。担当楽器はヴァイオリン、フルート、サクソという新鮮なバンド構成でした。そして最後に抽選会という事で、予定より早く終わり2時ごろ市役所に着いて解散となりました。全員にお土産があるので帰りにお持ち下さい。当初は日曜の朝早くなので、面倒だなと思ったのですが、終わってみ

れば午後も有効に使えるので、結果オーライといったところでしょうか。  
そしてロータリーカップも大幅変更となり、ミニバスは22日(土)の午後表彰式(例年4時前後)の予定、そしてサッカーの表彰式は未定だそうです。追って連絡します。最後に前回の理事会の報告を致します。

幹事報告

・ 3月のプログラム

3月4日 第1週	外部卓話(龍ヶ崎労働基準監督署長)
3月11日 第2週	PETSの報告(中嶋会長エレクト)
3月18日 第3週	地区チーム研修会セミナー(DTTS)の報告①
3月25日 第4週	" 報告②、地区研修、協議会の報告①

・例会変更のお知らせです。

- 水海道RC … 2月19日(水) IMに変更となります。
- 龍ヶ崎中央RC … 2月21日(金) 移動例会となります。  
18時半～「旬彩や」  
3月14日(金) 移動例会となります。  
18時半～「美松館」

- ・地区大会のゴルフコンペの案内が届いております。
- ・申し込みは幹事にお願いします。

委員会報告

- ・坂本青少年委員長からの報告：ロータリーカップについて
- ・小松崎政次さんより(水戸南RC)  
4月5日～6日地区大会が開催されます。(パンフレットは各自に配布致しました。)皆様よろしくお願ひします。

プログラム内容

- ・卓話 渡利千里さん

点 鐘 杉野会長

会長 杉野 訓男

幹事 神山 直規

SAA 山崎 恭弘

例会日：火曜日 12：30～13：30 例会場：〒301-0011 龍ヶ崎市横町4209 常陽銀行竜崎支店2階

竜ヶ崎ロータリークラブ (R1第2820地区第7分区) 創立1959年11月25日

E-mail: starall@beige.ocn.ne.jp

☎090-3335-7349

ホームページ http://ryugasaki-rc.org/

スポンサークラブ：土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ：仙台東ロータリークラブ

## 会員卓話



## 渡利 千里 さん

私は昨年春から夏まで、3ヶ月半の日程で外国をあちこち訪ねて来ました。帰国後に一度そのお話をさせていただきましたが、今日は特に関心を持った「パナマ運河通航」と「支倉常長」のことについて卓話をさせていただきます。

## パナマ運河

リスボンから大西洋を横断してボストン、ニューヨーク、キーウエストに寄り、カリブ海から昨年6月23日にパナマ運河を通過して太平洋に出ました。この運河の仕組みについてはある程度の予備知識はありましたが実際に通って見ないと分からないものがありました。

パナマ運河はアメリカ合衆国陸東海岸と西海岸を海運で行き来できる全長約80kmの運河です。太平洋と大西洋にまたがる国土を持つアメリカにとって、両洋間を結ぶ運河は経済的にも軍事的にも必須のものなのです。この運河はスエズのような海面式運河ではなく閘門（こうもん）とガトゥン湖を利用することに着想したアメリカが、10年の歳月をかけて建設し、丁度今から100年前に開通させました。当初パナマ地峡は自治権をもつコロンビア領でしたが、パナマ運河の重要性からアメリカは運河を自らの管轄下におくことを強く志向し、運河収入はパナマに帰属するが運河地帯の施政権と運河の管理権はアメリカが持ち、以来アメリカによる管理が続いてきましたが、パナマの民族意識が高まって運河返還を求める声が強くなり、アメリカとの協議で運河および運河地帯の施政権から1999年にアメリカは撤退してパナマへ正式に返還され、現在はパナマ運河庁（ACP）が管理しています。海拔26mのガトゥン湖が存在するなど運河中央部の海拔が高いため、閘門を作って船の水位を上下させて通過させている運河で、上り下りにそれぞれ3段階の水門を通り、そのために船舶の通過には待ち時間を含め約24時間を要するのです。パナマ運河の水路には幅の狭い区間があり、船舶が自力で航行できないため運河の両側に線路が敷かれており、両側から日本製の電気機関車がワイヤーで引っ張って船を水路の中央になるように保ちながら通過させています。今のパナマ運河を通過できる船は閘門のサイズにより、全長：294m、全幅：32m、喫水：12m以下に制限されていますが、通航量の増大や船舶の大型化により受入れ能力に限界があり、新たに並行する新運河増設の工事がされており、完成後はそれぞれ最大366m、49m、15mまでの航行が可能となり、通過可能船舶の範囲が大幅に拡大します。これで旅客船については、現在までに建造中のものを含めて全てが通航可能となり、クルーズ船の運用に大きな変化を及ぼすものとなります。そして現在のパナマ運河自体ばかりでなく、この新ルート建設現場もまた観光資源になっています。パナマ運河の通航料は、運河庁が定めていて、乗船1人あたり約500ドルになっています。

## 伊達政宗と支倉常長

パナマ運河通航後4日でメキシコ合衆国のアカプルコに着きました。アカプルコは仙台市と姉妹都市になっており、日本とも密接な関係にある都市です。メキシコは日本の5倍の面積で人口は日本と同じという国で、スペインの植民地であった時が長く、公用語もスペイン

語です。

16世紀あたりにはスペインの国勢が目覚しく、すでに太平洋を横断していた船を持っていたが、1609年に千葉県沖で座礁・難破した船があり40名程度の船員を徳川幕府が救済していました。伊達政宗は商才があり、これを利用してスペインとの交易を企てて巨利を得ようと支倉常長に命じてスペイン人の宣教師ソテロ他一行の遣欧使節団を1613年に出しました。この船にはスペイン人のほかに使節としてイスパニア王国・ローマ法王あての書状を持った仙台藩の侍、交易商人、キリシタン信者が乗り込んだ180人の3集団でアカプルコに着き、これが日本人が太平洋ばかりでなく大西洋をも横断することになる始まりでした。当時の電気もない帆船では航海の苦労は想像に絶するものがあります。メキシコに上陸後に交渉がうまく運ぶように支倉はキリスト教の洗礼を受けていました。このときには日本ではキリスト教禁令が出されたのです。一方、政宗は世情が落ち着いてからは、もっぱら領土の開発に力を入れ、後に貞山堀という運河を作り北上川水系の流域を整理して開拓、現代の穀倉地帯としました。この結果、仙台藩は禄高62万石に対し、実高100万石を越える米の生産量を確保できました。文化的には上方の文化を積極的に導入し、桃山文化に特徴的な荘厳華麗さに北国の特性が加えた様式を生み出し、国宝の大崎八幡宮、瑞巖寺、また塩竈神社、陸奥の国分寺薬師堂などの建造物を残しました。

ところで政宗は治山治水事業をしながら、徳川幕府を転覆させ天下統一を図るために、支倉常長を使者としてローマに派遣したとの意見もあるのです。このことを示す有力な史料が仙台の博物館にあり、即ち支倉常長はローマとの交渉のとき、国王・フェリペ3世に対して「政宗は勢力あり。また武勇にして、諸人皆が皇帝となるべしと認める人なり。」と発言しています。また、仙台藩の庇護を受けていた宣教師のアンジェリスは、「政宗がスペイン国王に遣わした使節のことを家康は知っており、政宗は家康に対して謀反を起こすため、スペイン国王およびキリシタンと手を結ぶ目的で支倉常長を派遣した。」との手紙を本国に送っていました。商取引と軍事取引？は不調に終わったが、特筆すべきは支倉常長がローマ教皇に謁見したことで、この史実は外交史の中で十分に日本を認識させた最高の実績とされています。今でもスペインのコリア・デル・リオには現地に留まった仙台藩士の子孫が存在していて、彼らは胸を張って「日本」を意味する「ハポン」を姓として名乗っています。ミス・スペインもハポンから出たことがあります。

東日本大震災でもっとも多くの命が失われた宮城県の人々にとって、伊達政宗のリーダーシップと支倉常長の勇敢さは永遠に宮城の宝となるでしょう。私どもも日々の物事の決断に際してこのお二人の生き様は指針となるものと思います。

いろいろな国で私は親切な対応を受け、また美しい友情の現場も見て、人間はみんな良い人であると実感して来ました。ロータリアンでなくともロータリーの精神は皆が備えているのです。話せば分かると言った、5・15事件の犬飼毅の通りです。その原因が宗教であれ経済であれ、人が殺し合う戦争がこの世の中で最大の罪悪だと私は思っています。

## ロータリーカップ

ミニバスケット：2月22日（土）

**優勝** 龍ヶ崎ミニバスケットボールスポーツ少年団  
**準優勝** ワイルドキャッツ



### ニコニコボックス

本日の合計

7件 ¥14,000

本年度累計

351件 ¥1,097,000

**¥3,000**

- ・渡利さん 本日、卓話をさせていただきます。
- ・山崎さん IMに参加し懇親会景品としてラッキー賞が当たり、キッチンドライヤーをいただきました。

**¥2,000**

- ・倉沢さん 水戸南RCの小松崎さん遠路ありがとうございました。

・菊地さん

週報に写真が載りました。

・佐伯さん

早退します。週報に写真が載りました。

**¥1,000**

・坂本さん

週報に写真が載りました。

・工藤さん

会社の出張の為、IMを欠席しました。

例会に欠席の方は当日午前10時までに副SAA柴田さん（☎0297-94-0771）に必ずご連絡ください。